

検査室における感染対策と地域連携への 取り組み

~細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう~

講演3:微生物検査室がない施設での対応を考える

(株)江東微生物研究所 坂本浩輝

平成25年7月6日（土）第2回微生物検査研究班研修会

～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

検査センターとは...

臨床検査とは 衛生検査所をご存じですか？

検体検査のうち特殊検査については、一般検査に比べて機械化による自動化ができないものや検査の頻度の少ないもの、検査を行なうための設備投資の負担が大きいものなど、医療機関内で検査を行なうよりよりも外部の検査施設へ委託した方が効率的な項目が数多くあります。そのため院内に検査室を持つ大規模な病院でも、そうした検査項目については外部の検査施設に依頼するケースがほとんどです。まして院内に検査室を持たない最寄りの診療所では、検体検査のほとんどまたはすべてを外部の検査施設に依頼することになります。

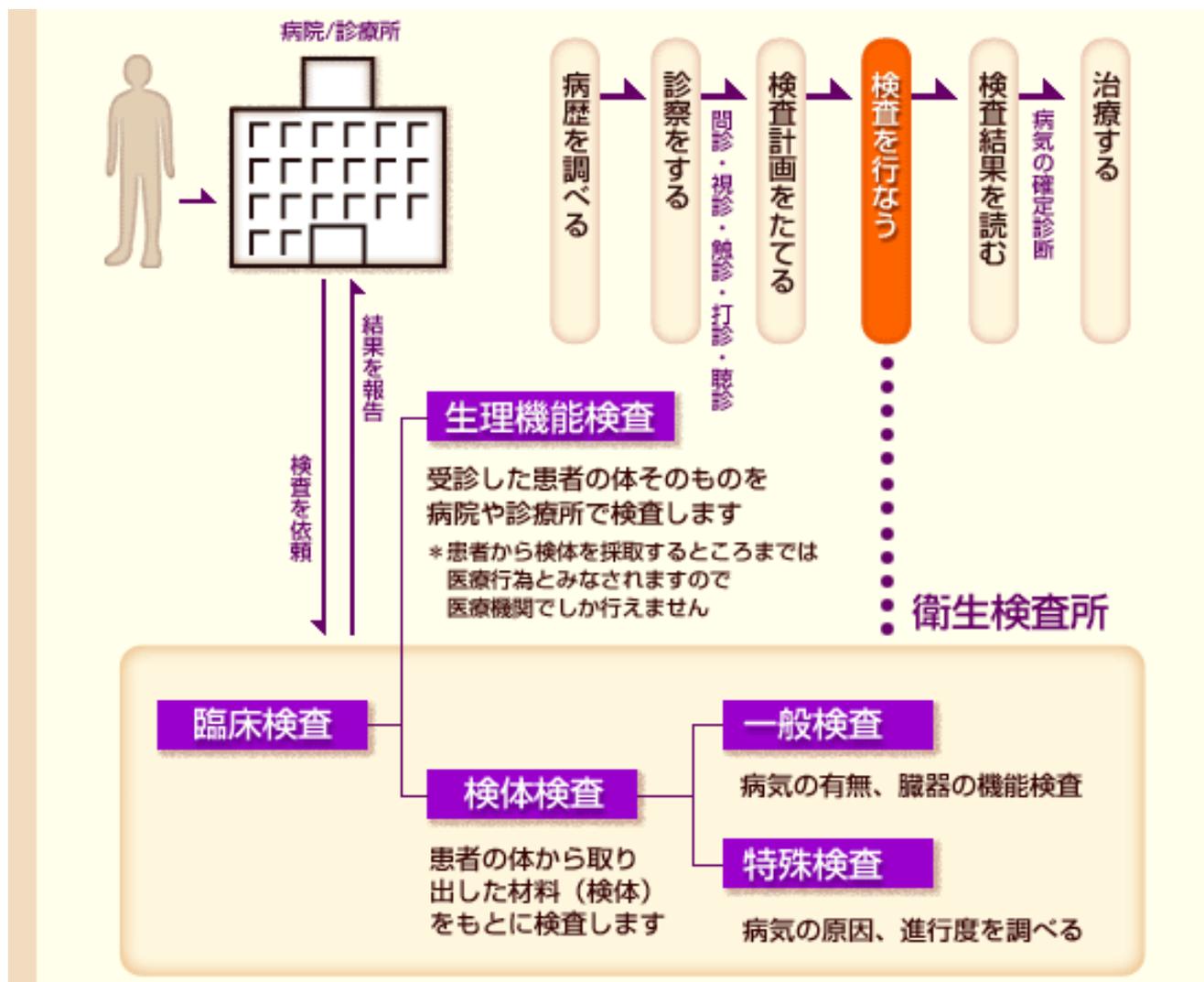


このように全国の病院や診療所といった医療機関から外部に依頼される検体検査のほとんどを全国の衛生検査所が受託して検査業務を行なっています。

これらの衛生検査所は、臨床検査に関する法律で定められた施設基準や検査体制を満たし、各都道府県知事に衛生検査所としての登録を認められた検査施設で平成25年1月1日現在、全国に890施設あります。そして、これらの衛生検査所のうち390施設(平成25年3月28日現在)が一般社団法人日本衛生検査所協会に加盟しています。

～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

検査センターとは...



～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

検査結果の報告

▶ 報告書で報告

▶ インターネット環境・電子媒体で報告

▶ 緊急報告

血液または髄液など無菌材料より菌が検出された場合
三類感染症菌が検出された場合

▶ 集計データを報告

帳票

CSVファイルなど



～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

情報提供サービス

【検出菌集計表】

	21. 検体別報告一覧
	22. 検出菌集計表
	23. 特定菌検出患者一覧
	24. 薬剤感受性一覧
	25. 薬剤感受性集計表
	26. MIC薬剤感受性集計
	27. 検体別非報告一覧
	28. 集計一括処理

～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

情報提供サービス

【検出菌集計表】

病院様
作成日：2013/06/29
対象受付日：2013/05/01～2013/05/31 ☆☆ 検出菌集計表 ☆☆
ページ：1 / 1

検索条件 患者名： 性別： 入外： 同一患者集計： する
診療科： 病棟名： 材料：

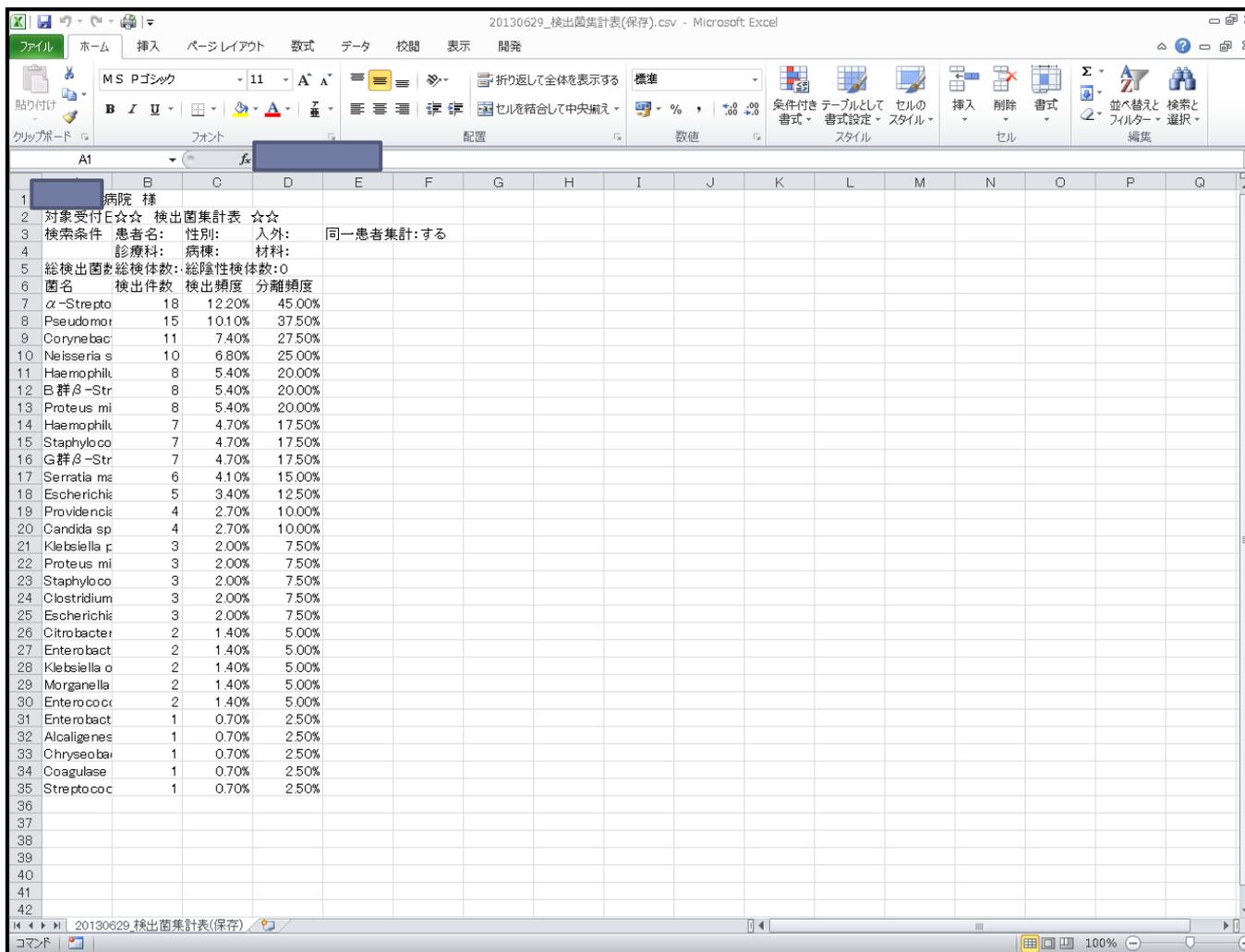
総検出菌数： 148 総検体数： 40 総陰性検体数： 0

菌名	検出件数	検出頻度	分離頻度
<i>α-Streptococcus</i>	18	12.2%	45.0%
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	15	10.1%	37.5%
<i>Corynebacterium spp.</i>	11	7.4%	27.5%
<i>Neisseria spp.</i>	10	6.8%	25.0%
<i>Haemophilus influenzae</i>	8	5.4%	20.0%
E群β-Streptococcus	8	5.4%	20.0%
<i>Proteus mirabilis</i> (ESBL)	8	5.4%	20.0%
<i>Haemophilus parainfluenzae</i>	7	4.7%	17.5%
<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	4.7%	17.5%
G群β-Streptococcus	7	4.7%	17.5%
<i>Serratia marcescens</i>	6	4.1%	15.0%
<i>Escherichia coli</i>	5	3.4%	12.5%
<i>Providencia stuartii</i>	4	2.7%	10.0%
<i>Candida spp.</i>	4	2.7%	10.0%
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	3	2.0%	7.5%
<i>Proteus mirabilis</i>	3	2.0%	7.5%
<i>Staphylococcus aureus</i>	3	2.0%	7.5%
<i>Clostridium difficile</i>	3	2.0%	7.5%
<i>Escherichia coli</i> (ESBL)	3	2.0%	7.5%

～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

情報提供サービス

【検出菌集計表】



20130629_検出菌集計表(保存).csv - Microsoft Excel

MS PowerPoint 11 A

折り返して全体を表示する 標準

セルを結合して中央揃え 条件付き書式 テーブルとして挿入 削除 書式

並べ替えとフィルター 検索と選択 編集

菌名	検出件数	検出頻度	分離頻度
α-Strepto	18	12.20%	45.00%
Pseudomor	15	10.10%	37.50%
Corynebac	11	7.40%	27.50%
Neisseria s	10	6.80%	25.00%
Haemophilu	8	5.40%	20.00%
B群β-Str	8	5.40%	20.00%
Proteus mi	8	5.40%	20.00%
Haemophilu	7	4.70%	17.50%
Staphyloco	7	4.70%	17.50%
G群β-Str	7	4.70%	17.50%
Serratia me	6	4.10%	15.00%
Escherichie	5	3.40%	12.50%
Providenci	4	2.70%	10.00%
Candida sp	4	2.70%	10.00%
Klebsiella p	3	2.00%	7.50%
Proteus mi	3	2.00%	7.50%
Staphyloco	3	2.00%	7.50%
Clostridium	3	2.00%	7.50%
Escherichie	3	2.00%	7.50%
Citrobacter	2	1.40%	5.00%
Enterobact	2	1.40%	5.00%
Klebsiella o	2	1.40%	5.00%
Morganella	2	1.40%	5.00%
Enterococc	2	1.40%	5.00%
Enterobact	1	0.70%	2.50%
Alcaligenes	1	0.70%	2.50%
Chryseobac	1	0.70%	2.50%
Coagulase	1	0.70%	2.50%
Streptococ	1	0.70%	2.50%

～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

情報提供サービス

【特定菌検出患者一覧】

	2 1. 検体別報告一覧
	2 2. 検出菌集計表
	2 3. 特定菌検出患者一覧
	2 4. 薬剤感受性一覧
	2 5. 薬剤感受性集計表
	2 6. MIC薬剤感受性集計
	2 7. 検体別非報告一覧
	2 8. 集計一括処理

～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

情報提供サービス

【特定菌検出患者一覧】

病院様

作成日：2013/06/29
ページ：1 / 1

対象受付日：2013/05/01～2013/05/31 ☆☆ 特定菌検出患者一覧 ☆☆

検索菌種 Staphylococcus aureus (MRSA)

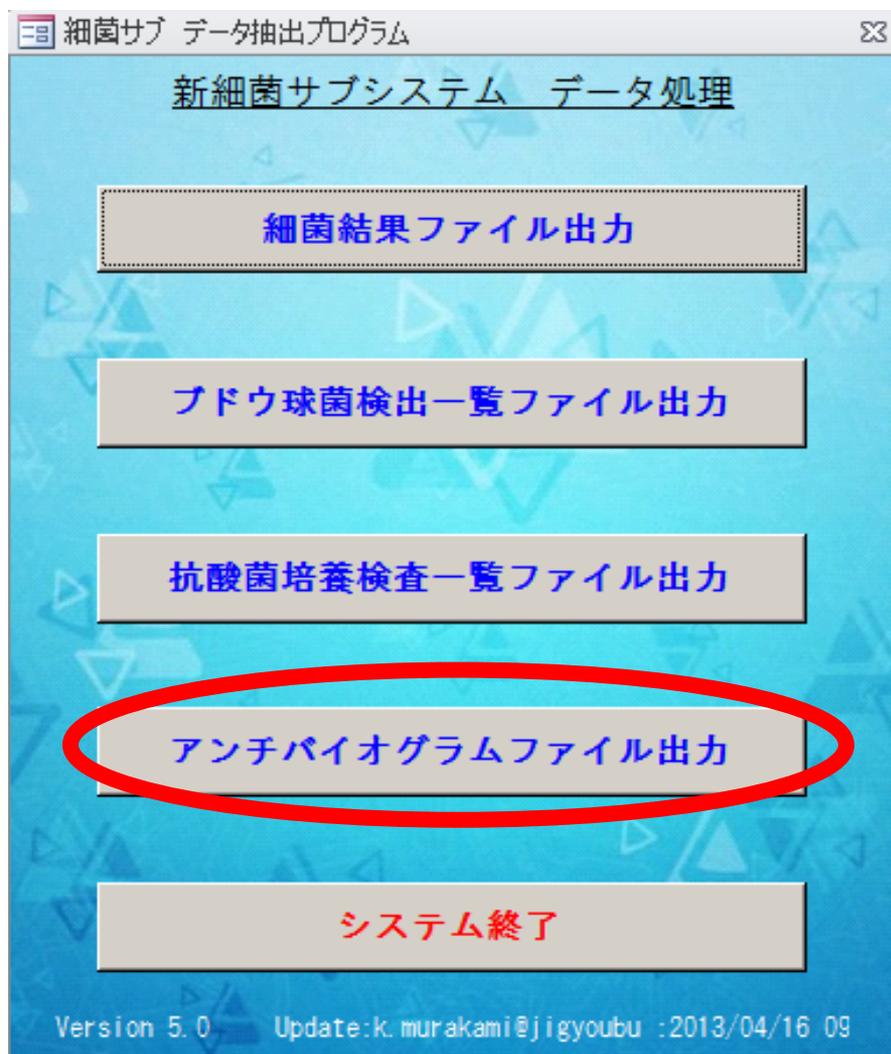
検索条件 患者名： 性別： 入外： 同一患者集計： する
診療科： 病棟名： 材料：

受付日	整理No.	加付No.	患者名	性別	材料	コメント	診療科	病棟	入外区分
13/05/01	12996955	000004		男	喀痰	01703245	脳外科	2F	入院
13/05/07	12996962	000002		女	喀痰	00489892	外科		入院
13/05/08	12996953	000001		男	喀痰	00944797	内科	333	入院
13/05/08	12996955	000003		男	喀痰	00873156	内科	334	入院
13/05/09	12996953	000016		男	喀痰	01457139	内科		外来
13/05/09	12996955	000002		女	咽頭粘液	01078217	内科	334	入院
13/05/09	12996956	000003		女	鼻腔	01078217	内科	334	入院
13/05/09	12996961	000008		女	喀痰	01377213	内科		入院
13/05/10	12996955	000010		女	鼻腔	00041384	内科	334	入院
13/05/15	12996951	000001		女	咽頭粘液	01722404	耳鼻科	444	入院
13/05/15	12996953	000003		男	喀痰	01724761	内科	444	入院
13/05/16	12996955	000009		女	喀痰	01722404	内科	444	入院
13/05/20	12996953	000005		男	喀痰	00359838	内科		外来
13/05/23	12996955	000006		男	鼻腔	01085323	内科	333	入院
13/05/27	12996951	000001		女	糞便	00482080	内科	334	入院
13/05/28	12996958	000006		男	喀痰	01726145	内科	334	入院
13/05/30	12996954	000002		男	鼻腔	01722622	内科	334	入院
13/05/30	12996955	000003		女	膣分泌物	01384257	産婦人科		外来

～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

情報提供サービス

【アンチバイオグラム】



～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

情報提供サービス

【アンチバイオグラム】

12240309AntiVaio.csv - Microsoft Excel

菌名	株数	PCG	ABPC	MPIPC	AMPC	PIPC	CVAAMP	SBTAPC	T/P	EM	RXM	CAM	AZM	CP	MINO	CEZ
Bacterioide	5						80		100	100	75				100	80
C.freundlii	1		0				100		100						100	0
C.difficile	1						100			100					100	100
C.perfringe	1						100			0					0	100
Corynebac	3		100				100		100						100	100
E.aerogene	2		0				50			0		0	0		50	0
Enterococci	12	0	83	0			83	100	100			0	0		17	0
E.coli	9		67				67			0					100	100
Fusobacter	1						100								100	100
H.influenza	20	0	40		76		80	85	100		0	0	75	100	100	72
H.parahaem	2	0	100				100	100		0		100			100	100
H.parainflue	7	0	71				100	100		0		86		86	86	86
Koxytoxa	3		0				100	100		0					100	67
K.pneumon	6	0	0		0		100	100	100	100					83	100
M.morganii	1		0				0	0		0					0	0
P.mirabilis	2		0				100		100						0	100
P.aeruginos	14		0				86	0	0			0	0		0	0
S.marcesc	2		0				100			0					50	0
S.aureus	11	0	18	100	0		20	100	100	91	100	91	0		100	100
S.pneumon	6	100	100		100		100	100		33	0	50		100	50	100
S.aureus (t	8	0	0	0	0	0	0	0		25		25			50	0
Staphyloco	8	0	0	0	0	0	0	0	0	50		50			88	0
S.pneumon	7	0	43		67		100	100		0		0		100	14	100
Citrobacter	2		0				100	100		0					100	100
Stenotroph	3		0				33			0					100	0
Moraxella	5	0	0	0	0		100			80		80			100	100
Coagulase	3	0	67	100			100	100	100	100		100			100	100
A群β-Str	3	100	100		100		100			0		0		100	100	100
B群β-Str	3	100	100				100	100		67		67	0	100	33	100
G群β-Str	4	100	100				100	100	100	75		75		100	100	100
Escherichie	2		0				0			0					100	50
Bacterioide	3	0	0		0		100	100	100	67					100	0

～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

日常的に監視対象になる微生物

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)
2. バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA・VISA)
3. ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)
4. バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)
5. セファマイシン耐性淋菌あるいはフルオキノロン耐性淋菌
6. 多剤耐性緑膿菌 (MDRP)
7. 基質拡張型βラクタマーゼ産生菌 (ESBLs、メタロ型など)
8. BLNAR型 *Haemophilus influenzae*
9. *Burkholderia cepacia*
10. *Serratia marcescens*
11. 結核菌および多剤耐性結核菌 (MDRTB)
12. *Legionella pneumophila*
13. *Clostridium difficile*
14. 抗真菌薬耐性 *Candida albicans*
15. 疥癬虫 (ヒゼンダニ)
16. ウイルス: 肝炎ウイルス (HBV、HCVなど)、HIV、インフルエンザウイルス、麻疹、水痘・帯状疱疹ウイルス、アデノウイルス、ノロウイルスなど



～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

外部委託の現状と注意点

▶ 依頼ベースの検査

薬剤耐性菌の報告・集計に影響

▶ 患者情報の不足により解析が十分にできない

年齢・性別・病棟・入外などの基本的項目

目的菌・疾患名・症状など検査に影響する項目

発熱・カテーテル使用の有無・感染症マーカー

▶ 情報の還元と活用



～細菌検査データのまとめ方と利用法について考えよう～

検査センター活用術

▶ **積極的に具体的な要望をしよう！**

集計したい薬剤耐性菌の種類

集計データの様式

▶ **患者情報の提供をしよう！**

集計・解析時に必要な情報は検査依頼時に提供



ご清聴ありがとうございました

